《発表記者会：東北電力記者会、宮城県政記者会》

国土交通省

プレスリリース

令和２年１月２１日
国土交通省　東北運輸局
国土交通省　東北地方整備局

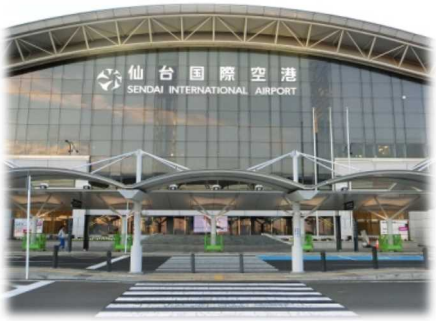
東北の空の玄関口　仙台空港で空港関係職員を対象にバリアフリー教室を開催！！

～障害のある方の気持ちを理解し「おもてなし」の向上を目指す～

国土交通省東北運輸局並びに東北地方整備局では、障害のある方の社会参加を積極的に後押しし、みんなが行動しやすい環境づくりを目指しております。
本年は東京オリンピック・パラリンピックの開催に合わせ、国内外からたくさんの観光客を迎えることが見込まれ、障害のある方に対する理解が、大変重要となります。
今回、仙台空港で各種業務に携わる方を対象に、「心のバリアフリー」の育成・促進を目的としたバリアフリー教室を以下のとおり開催することとなりました。
職員の皆様が擬似・介助体験を通じ、障害のある方の気持ちを理解し、「おもてなし」の向上につながることを期待しております。

＜実施概要＞

【日　時】
令和２年１月２８日（火）１３：３０～１５：３０
【場　所】
仙台空港
【参加者】
空港関係職員
【共催】
社会福祉法人名取市社会福祉協議会
【協力】
仙台国際空港株式会社
【内容】
① 車いす利用者の擬似・介助体験
② 視覚障害者の擬似・介助体験



仙台空港の様子

【申込み方法】
取材をご希望される方は、裏面の別紙２「取材申込書」に必要事項をご記入のうえ、FAX により下記《申し込み先》までご送付いただきますようお願いいたします。

《申し込み・問い合わせ先》
東北運輸局　交通政策部　消費者行政・情報課　荒関、林
TEL：０２２－７９１－７５１３　FAX：０２２－７９１－７５３９

♡心のバリアフリーでみんながバリアを感じない社会を目指します

【別紙２】

東北運輸局　交通政策部
消費者行政・情報課　行き
（ＦＡＸ：０２２－７９１－７５３９）

取　材　申　込　書

※１月２７日（月）１２時までにお送りください。

会 社 名	
連絡先（TEL・FAX）	
取材者氏名	
持込機材	
備考	

※取材申し込みをされた方には、仙台国際空港株式会社様より、別途「撮影取材等に係る注意事項」にご了承いただく必要がございますので、こちらから改めてご連絡いたします。